

# 磐城時報

三日 十日 日刊  
編輯兼發行所 阿田 弘  
印刷所 加納活版所  
印刷所 磐城時報社  
發行所 磐城時報社  
一部金貳圓 一月金十圓  
廣告料行書字詰金五十圓  
訂金 日刊 (日曜、祭日休刊)

## 經國運動大講演會

### 昨夜第三校講堂で 本多前大使等の獅子吼 空前の一大盛會

經國聯盟石城支部創立發會式記 犬奉獻は過般來町有志間に寄  
念講演會は昨三十日午後七時か々計劃を進めてきたが、この程  
ら平町第三小學校講堂に於いて成案を得青沼町長、山崎、諸橋  
開催、聽衆約千五百名滿場立錫の三氏發起、會計坂本隆藏氏の  
の豫地なきまでの盛況、一條實下に六千圓の豫算を以て赤堀信  
孝公爵の移抄に次いで時代の轉平氏作の犬一對を奉獻する事  
向經國運動と題する經國聯盟となり諸橋氏が陣頭に立ち酒井  
事長瓜生喜三郎氏の講演あり、清氏等と共に二十七日より寄附  
最後に前獨逸駐劄大使本多能太金募集に着手したが、初筆に青  
郎氏堂々約二時間に亘り「所謂 沼町長の百圓、山崎與三郎氏の  
一九三五、六年の危機」と題し三百圓の大口から始まり漸次全  
現下非常時日本の今後に行くべ町篤志家及び各等である。因  
ぎ道、海軍々備縮少問題等を論じ、犬の臺石は遠く岡山縣に求  
じ同十時半空前の盛會裡に閉會する等の大仕掛けなもので経費  
六千圓中二千圓は豫算の關係に  
より赤堀氏の努力奉仕で今秋の  
帯展作品完成後製作に着手し明  
春の例祭頃までに出來上がる見  
平町の氏神縣社子鐵倉神社への込である。

## 平町の國道舗装

### 十月初旬には完成 盆前の竣工は至難

工費二萬圓を投じた平町本通り  
の國道舗装工事は目下連日百餘  
名の工夫を便役して進捗中であ  
るが着工以來二旬既に四町目通  
りまで全部竣工するものと思  
はれてゐる、小林土木所長は  
「人夫が仕事に馴れない爲め  
幾分遅れたが今後は人夫も仕  
事の調子を覚え込んだから今  
までは余程進捗するだらう  
う、平町書入れの舊盆まで  
には通行出来る様にしたいと  
考へてゐるのだが天候も悪  
いのでどんなに急いでも九月  
一杯は要するだらう……」  
と語つてゐた。

## 狛犬奉獻

縣社へ  
平町の氏神縣社子鐵倉神社への込である。

## 過去二ヶ年の 平驛業態

都計準資料として當局からの照  
會により調査した平驛既往二ヶ  
年の貨物發着は一月月平均  
着

七	年	二、八〇噸	八、〇〇
八	年	二、〇〇噸	九、〇〇
八	年平均	二、四〇噸	八、五〇

## 平町定例町會

### 消防ホース問題で 一部町議連の策動猛烈

平町では二日午後一時から定時  
町會を召集水道揚水用モーター  
購入による九年度の豫算更正、  
外敷件を附議するが、當日は例  
の消防ホース江名消防組への貸  
與問題について一部町議間に或  
る種の策動が續けられてゐるか  
ら可成の波瀾を見るものと思  
はれてゐる。

## 隣家の井戸に 老婆入水自殺

### 頼りない身を悲觀して

江名町大字江名字南町飲食店安  
島ヨシ養母岩澤キク(六五)は二  
十九日午前二時頃隣家金成タカ  
方の井戸に飛び込み覺悟の自殺  
企てたのを午前七時頃水汲に來  
たタカが発見大騒となり平驛か  
ら係官出張視察を遂げたが、自  
殺の原因はキクは親戚身寄り  
でなく幼い時から育て上げた  
ヨシを唯一の頼りに生きて來た  
不況の爲めヨシの經營してゐる  
料理店の方も思はずしくないので  
ヨシは去五月中無断で家出行方  
を晦ました爲め極度に孤獨を悲  
觀したキクは厭世自殺を企てた  
ものと判明死体は町役場に引渡  
し假埋葬に附した。

## 水上豫選に 入選決定

### 背泳佐藤君優勝

全日本水上大會東北豫選に出場  
した本郡水泳選手に入選したの  
は

- ▲四百米自由型二着庄司、百
- ▲米平泳三着高木、千五百米二
- ▲着鈴木、二百米平泳三着高木
- ▲二百米背泳一着タイム三分
- ▲六秒二佐藤、三着富岡。以上

各れも磐城選手

## 古川改修の着工期

### 豫定より遅れて十一月頃か 工事計劃の關係で

平町多年の要望酬はれ總工通三  
期は大體八、九月頃と見られ  
ていたが、實地測量並に工事計  
劃設計の關係から豫定通りの着  
工は困難視されるに至つた。

## 清勝丸進水

### 四日盛大に

既報江名漁業組合では遠洋漁  
業に備へるため豫算八萬圓を以  
て百廿五噸ディーゼル機關二百  
五十馬力の鋼製大型遠洋漁船清勝  
丸を今春宮城縣石巻町山西連船  
所に依頼建造中であつたが最近  
船體の大半が出来上がったので  
來月四日午前十時より同所沖合  
で進水式を擧げる。

## 哀れな按摩

### 北海道へ 父母を尋ねて

平町才地小路鶴龜屋内居住按摩  
業佐々木慶(二九)は長女スミ子  
(二三)を産み落とすと間もなく妻  
が死亡し、目の身に幼兒を抱い  
て途方に暮れてゐたので見兼ね  
た方面委員會が貧困者として生  
活費を支給救護して來たが、嚴  
の實父母が北海道旭川市に居住  
し相當の生活をしてゐるとの便  
りに巖は幼兒と共に父母を尋ね  
て北海道行を決意今三十一日平  
町役場に出頭して旭川市まで旅  
費支給を願出た。

## 後任決定難

### 小川村長 國井氏固辭

上下小川組合村長白井菊造氏辭  
任による後任村長問題は紛糾を  
續けて久しく未決定のまま放置  
されてゐるが、その後元村長國  
井義氏を推すことになり折衝を  
進めたが國井氏は老齡の故を以  
つて固辭して受けすじむなく、村  
會協議會を開き柴崎佐之吉、白  
井菊造兩氏を監衡委員に推し後  
任村長を物色する事になつたが  
決定までは相當の曲折あるらし  
い。

## 家事講習と 映畫の會

### 二日正午から 平館で

いはらき新聞社主催「家事講習  
と映畫の會」は二日正午から平  
町平館で開催することになつた  
が、當日は東京市財團法人家事  
講習所講師の江名(俗稱古川)改修工事の着工は困難視されるに至つた。

## 感電即死

### 見習職工 佐藤鐵工場で

當時平町見町二一佐藤鐵工場  
事佐藤源吉方見習職工豊間村大  
字薄磯南町生れ志賀重助三男勇  
(一六)は昨三十日午後八時頃  
物型造り作業中百ボルト高壓動  
力電線に觸れ全身焦焦となつて  
即死した。

先に福島縣第一車を入れ大方皆々様の御試乗を願ひ御好評にあつかりましたニアクション装置の第二車が又昭和タクシーに入り皆々様にデビューしました。何時も皆々様の忠實なる御供昭和タクシーに御用命願ひます。

遠乗御回遊等には特に御相談に應じます。

平驛前 昭和タクシー  
電話三四番・三四〇番

### 土地賣却廣告

一、平町字大町十番地 宅地五百六十四坪(分譲致します)  
一、同 五番地 宅地三百七十三坪四合(同上)  
一、同 五番地ノ二 宅地百五十四坪(同上)  
一、同字新川町三十三番地 宅地百九十三坪三合(同上)  
一、同 十七番地 二百九十一坪(同上)  
右至急賣却致します。御希望の方は左に御相談下さい。

平町字大町四番地  
中野勇吉  
電話一三三番

### 耳鼻咽喉科 専門

病室完備：自炊の便あり  
平町南町 大和田醫院  
電話一七〇番

### 貸家案内

平町字長橋町十二番地内  
六疊、四疊半、四疊ノ支關  
風呂、物置、水道付  
貳階八疊、  
外二貸家 紺屋町一番、二番地内に在り

釜屋貸家部

### 賣店開業御知らせ

此程皆様の御すすめにより  
白砂清松の景勝地に!!  
四倉本町海岸に休憩所を  
新設しました。  
海水浴に散歩に御出ましの際は  
御立寄を御待ちして居ります

四倉町本町海岸  
一品御料理  
名物御土産物は 長谷川出張賣店へ  
賣店開業御披露トシテ明二十九日ヨリ三十  
一日マデ三日間當賣店ニテ金五十錢以上御  
買上ノ方ニハサイター壹本進呈致シマス

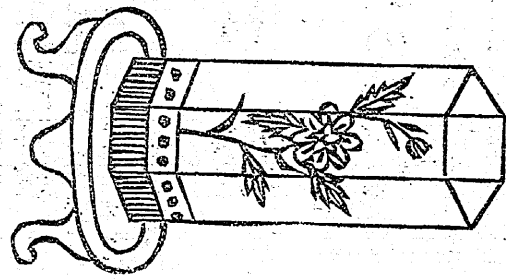
### 夏通學服

- 小學用霜降小倉服...40
  - " 上口...85
  - " 特製...1.20
  - 中學用 ".....2.05
  - 第二、第三校制服...90
- 各種取揃ひます

ふかや洋服店 平三三三番

### 貸切の御用命

ぜひ……三井自動車部へ!!!  
電話六八五番……へ  
乗合は好間、合戸、澤渡方面行



良ハレモノノ藥 八方散  
平一(電六九九) 水野藥局

### 吸入用酸素 純度 99%

● 眞實 秤ノ取緒・錘糸・修覆致シマス  
● 寫眞 材料一式

モノサシ  
マ ス  
ハカリ

体温器  
寒暖計

### 關内藥局

電話四〇番

型・材料すべて満點。――  
初夏にかかるく涼しき。  
定評有る!!! 大家の白靴

舶來防水製白靴

○CBA 六七圓  
四圓半

目下東京銀座にて最新流行の型  
。黑白 コンビ靴……製作  
。茶白

御用命は 大家製靴部へ  
平町田町 電話七十七番

### 警城名物 北海屋の

# もち銘

箱入二十錢より 平町二丁目 北海屋商店  
電話三八八番